

伊集院保健所感染症情報

2024年第36週（令和6年9月2日～令和6年9月8日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

● 定点把握感染症 管内警報発令：咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第33週	第34週	第35週	第36週	先週からの増減	第35週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	0.20	2.60	3.00	1.00	↘	0.55	↗
COVID-19	-	-	-	6.40	7.20	6.80	3.20	↘	4.33	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	4.67	2.67	4.00	3.67	↘	0.71	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	3.00	2.67	1.67	2.67	↗	1.12	↘
感染性胃腸炎	20	12	-	0.33	1.67	1.00	0.33	↘	2.98	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.33	↗	0.06	↘
手足口病	5	2	-	2.67	3.00	2.33	1.00	↘	5.06	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
突発性発しん	-	-	-	0.00	0.00	0.33	0.00	↘	0.35	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	1.33	0.33	1.00	0.67	↘	2.12	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.06	↗
R S ウイルス感染症	-	-	-	2.33	2.33	1.67	0.33	↘	1.33	↘
COVID-19入院サーベイランス			1（80代 女性1）							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

● TOPIC 9月24日（火）から9月30日（月）は

結核・呼吸器感染症予防週間です！



結核は、日本国内においては令和3年以降低まん延国の水準を維持している一方で、高齢者等の高罹患率は継続しており、また国際的には高まん延状態が継続している国々も少なくなく、さらなる罹患率の低下に向け、結核予防対策の一層の推進を図ることが必要です。

それに加えて今般、新型コロナウイルス感染症をはじめとした呼吸器感染症の脅威が再認識されており、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的感染対策や予防接種の重要性等、呼吸器感染症に関する知識の普及啓発を図っていく必要があります。

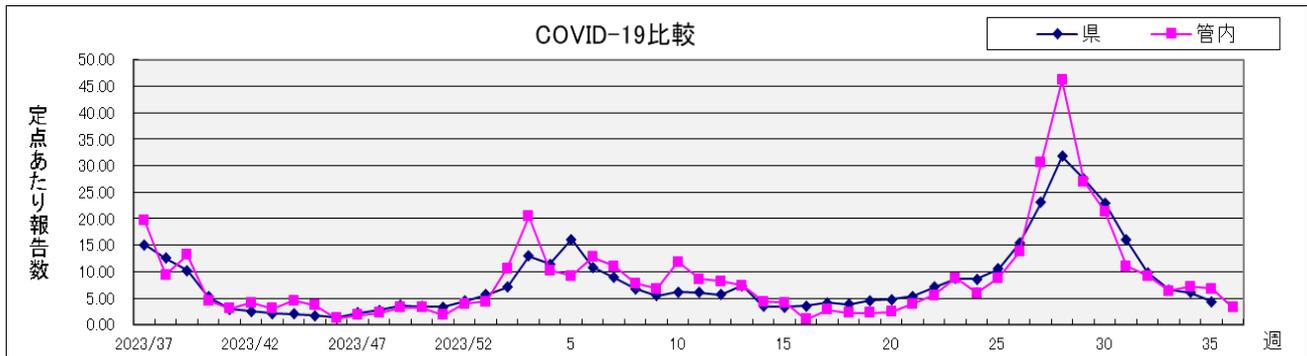
そこで今年度から、呼吸器感染症が例年流行する秋冬前の「結核予防週間」と同期間に、「呼吸器感染症予防週間」を新設し、2つの週間を合わせて「結核・呼吸器感染症予防週間」として実施することになりました。

結核（早期発見）：せき・たんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は早めに医療機関を受診しましょう。

呼吸器感染症（予防）：換気、手洗い・手指消毒などの基本的な感染対策と感染予防としてマスクの着用が効果的です。

● 注意すべき感染症

● COVID-19（新型コロナウイルス感染症）



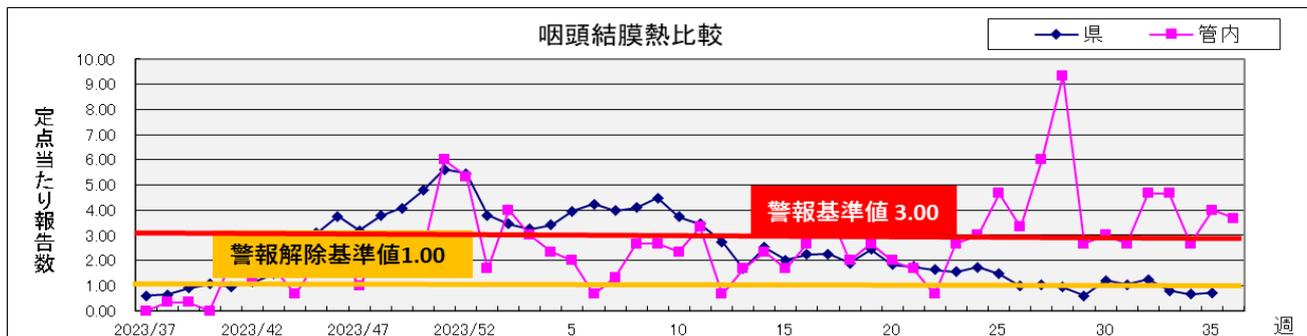
今週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、前週の34人（定点あたり6.80）から18人少ない16人（3.20）でした。

年代別では、1～9歳（3人）、20～29歳（2人）、40～49歳（1人）、50～59歳（2人）、60～69歳（3人）、70～79歳（2人）、80歳以上（3人）と報告されています。

感染症予防のポイント

- ①咳エチケット（口・鼻を覆う）
 - ②「液体石けん・流水による手洗い」か「手指消毒」
 - ③換気（部屋の換気を定期的に行う）
 - ④集団生活の場では、共用部分の消毒
- 基本的な感染対策ができているか見直しをしてみましょう。

● 咽頭結膜熱（管内警報発令中！）



今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の12人（定点あたり4.00）から1人少ない11人（3.67）でした。年齢別では、1歳・3歳・4歳・8歳（各2人）、2歳・9歳・20歳以上（各1人）でした。

咽頭結膜熱は、小児の急性ウイルス性感染症で、飛沫感染、あるいは手指を介した接触感染で拡大します。感染予防対策としては、タオルの共用はせず、感染者と密接な接触を避け、また流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 9/2～9/8（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週の出席停止は、インフルエンザが2人、水痘が2人、流行性耳下腺炎が1人、感染性胃腸炎が1人、溶連菌感染症が1人、マイコプラズマ感染症が8人、手足口病が1人、COVID-19が4人の報告がありました。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	水痘（みずぼうそう）	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	マイコプラズマ感染症	手足口病	新型コロナ感染症
日置市		2	1	1	0	2	6	1	2
いちき串木野市		0	0	0	1	0	1	0	2
三島村		0	0	0	0	0	1	0	0
十島村		0	1	0	0	0	0	0	0
計		2	2	1	1	2	8	1	4

結核は まだまだ身近な 病気です

1年間で(2023年)

新登録
患者数

10,096人

死亡者数
(概数)

1,587人

インフルエンザ

新型コロナ
ウイルス感染症

細菌性肺炎

など

予防しよう
身近な呼吸器感染症

早期発見

結核



せき・たんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

予防

呼吸器感染症



換気、手洗い・手指消毒などの基本的な感染対策が有効です。また、感染予防としてマスクの着用が効果的です。

